



THE LANDMARK (ホテル実例写真)

- 本社所在地：札幌市中央区北1条東8丁目1-3 片岡商事ビル2F
- 事業概要：民泊管理事業、自社ホテル事業、自社ホテル売却事業
- 常時使用する従業員：41名（2025年6月（グループ全体））
- 現在の売上高：10.1億円（2025年1月期（グループ全体））
- 法人番号：9430001075147
- Web：https://breakout-minpaku.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
藤田龍之介

世界中の人々に、感動の宿泊体験を。

北海道を代表する宿泊ベンチャー企業として、高需要のインバウンドに対し圧倒的な満足感と感動を提供する大人数向けラグジュアリー無人型ホテルを生み出す。ホテルから生み出される高い収益を、社員の給与反映や、更なる新たなホテル創出に活用したい。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年9月末、ブレイクアウト決算をもってして、グループ全体売上100億円到達を実現する。6年4ヶ月後に達成予定。現状グループ売上10億円から考えると每期37.1%成長が必要（年平均・複利の場合）だが、具体的な数値で成長曲線を描くことができている。

課題

ブレイクアウト社員数は昨年比で10人→27名と2倍以上を実現しており、人事評価制度の構築など実施済み。組織的な問題は抱えていない。また創業以降赤字決算を貫いている。しかし自社保有一棟ホテルを展開したい上で資金調達の課題を抱えている。銀行借入を積極的に進めているものの、成長中のベンチャー企業としてはまだまだ物足りない資金調達量となっている。これまでも、そしてこれからもデッドファイナンスに頼って成長していくが、次なる大きな成長に対して更なる一手を打ちたいため、引き続き補助金など新たな資金調達の機会を見出し、飛躍的な自社保有一棟ホテル事業を横展開可能と考えている。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

既存の主軸事業である民泊管理事業の管理戸数を現状の300戸から1000戸まで増加させる（約売上13億円→47億円へ）。今後の主軸事業となる自社保有ホテル事業の所有戸数を現状の23戸から400戸まで増加させる（約売上2億円→44億円へ）今後の付帯事業となる自社保有戸建ホテル売却事業の戸数を年間2戸から15戸まで増加させる（約売上1億円→10億円）

実施体制

民泊管理事業：北海道売上No.1民泊管理会社としての認知が道内で高まっており、ブレイクアウトブランドの浸透は進んでいる。また年間150-200戸ベースで管理件数が増加しており、6年後の1000戸は現実可能性大。組織的にはオペレーション部隊の採用・教育が順調に進んでおり、管理戸数の増加に合わせた採用活動を進めていけば問題ない。
自社保有ホテル事業：民泊管理300戸から得られる道内各地売上データを活用することで、立地・間取り・設備の選定を高いレベルで行いホテル1戸あたりの営業利益最大化を狙う。
自社保有戸建ホテル売却事業：民泊事業利回りの信用度が市場で上がりつつあり、これまで売却した自社保有戸建ホテル2戸についても民泊事業利回りベースでの売却となり、大きな売却益を上げることができた。今後も投資家様への自社保有戸建ホテル売却→弊社民泊管理継続の機会を創り出し、キャピタルゲインとインカムゲインの両方を実現していきたい。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

ブレイクアウトグループの組織図

ブレイクアウトグループの組織図を記載します。

株式会社ブレイクアウトを親会社とし、株式会社トマホークスは、株式会社ブレイクアウトの100%子会社となります（株式100%ブレイクアウト保有）。

下記の表にて示します。

